



いよいようれしい夏休み
がやってきました。
夏休みは児童館で楽しく
遊ぼうね！
行事にもどんどん参加し
てね。

たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 7月20日 (木) 午前10:30~
- ・ 8月3日 (木) 午前10:30~
小さなお子さまのためのおはなし会です。
親子でご一緒にお越しください。
- ・ 場所 馬頭図書館視聴覚室

高校生ボランティアのおはなし会

- ・ 8月5日 (土) 午前10:30~
アンパンマンの紙しばいや楽しいおはなしがいっぱい。
おはなし会のあと、たのしい工作教室があります。
- ・ 場所 馬頭図書館じどうしつ

読書会

- ・ 8月9日 (水) 午後1:30~
名画鑑賞
興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・ 場所 馬頭図書館視聴覚室

瀬下さんのおはなし会

- ・ 8月10日 (木) 午前10:30~
おはなしじょうずな瀬下さんが、楽しいおはなしを
聞かせてくれます。
- ・ 場所 馬頭図書館視聴覚室



今月の表紙

盛合くろみ協議会が

ポピーまつり開催

6月10日、盛泉野合地区の休
耕地でポピーまつりが開催され
ました。

晴天の会場には、町内外から
訪れた人々が色とりどりに咲い
たポピーをバックに写真を撮っ
たり、お土産にと花を摘んだり
していました。

家族連れは「きれいですね。
こんなに広い場所に咲いている
とは、知りませんでした。来年
がとも楽しみたいです」と話して
いました。

★なかよしひろば

7月20日 (木) 午前10:00~
縁日ごっこをしよう。
参加費 100円
申し込み 15日 (土) まで

★陶芸教室

7月21日 (金) 午前9:30~
夏休みの作品をつくろう！
作りたいものを考えてきてね。
講師 松山昌江氏
材料費 500円
申し込み 15日 (土) まで 定員20名

★移動児童館

7月22日 (土)
・ 第1回午前9:30~ ・ 第2回午後1:30~
場所 山村開発センター大会議室
内容 かんたん工作 ゲームいろいろ
申し込み 19日まで 定員各回20名
参加費 100円

★お話し会

8月3日 (木) 午前10:00~
まほろばがたりの会の皆さんの楽しいむかしばなしと
ポップコーン作りです。みんなできてね。

★夏休みお楽しみ会

8月4日 (金) 午前10:00~
シャボン玉あそびいろいろとすいかわりをします。
申し込み 2日 (水) まで 定員30名
参加費 無料

★オセロ大会

8月8日 (火) 午前9:30~
今回の優勝は誰でしょう？
お友だちを誘って参加してね。

★工作教室

8月10日 (木) 午前10:00~
ふわふわオバケをつくろう
申し込み 8日 (火) まで 定員30名
参加費 無料

・ おしらせ 夏休み中は交通安全マスコット作りをやっています。
参加してね。

「児童館」
7月16日~8月15日
のお休み

開館時間 午前9時~午後5時

☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
7/16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	8/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15				

瓦が語る那須の仏教

7月1日は「かまのふた」と呼ばれていることを知っているでしょうか。地獄の釜の蓋が開いて、霊たちがこの世に帰ってくる日とされ、帰ってきた霊を祀る行事が「盆」(盂蘭盆)です。盆は仏教の中でも大切な行事の一つで、この地域では8月に行われるのが主流ですが、7月に行う地域もあります。非常に忙しい様子やうれしいことが重なった状態を「盆と正月が一緒に来たよう」という言葉で表すことから、日本人にとって盆が特別な期間であることがわかります。

では仏教はいつごろ日本に伝わったのでしょうか。いくつか説がありますが、公式に伝わったのは六世紀前半(約1450~1500年前)と考えられています。当時の仏教は宗教であると同時に中国や朝鮮半島に伝わる最新の文化や技術でもあり、朝廷の保

護の下で日本国内に広まってきました。それから約100年後には都から離れた東国にも仏教文化が伝わり、埼玉・群馬などで寺院が建立されたことが分かっています。栃木県内では馬頭地区の尾の草遺跡と小川地区の浄法寺廃寺が最も早い時期の仏堂・寺院の跡として知られています。二つの遺跡からは建物の軒先に葺かれた「瓦」と呼ばれる瓦が見つかり、どちらの瓦にも八枚の花びらを持つ蓮の花の文様が描かれています。さらに調べると朝鮮半島から見つかったものともよく似ていることが確認されました。瓦作りは仏教とともに日本に伝わった技術で、その文様から尾の草遺跡と浄法寺廃寺に建立された建物は7世紀半ば(約1350年前)のものとは分かりました。

那須には渡来人が移住した際に持参したと考えられる新羅仏があります。7世紀末には新羅人を下野国に移住させたという記録が『日本書紀』にあり、移住したのは那須郡だったといわれています。また、那珂川町と那須烏山市にある「白久」という地名は新羅がなまったものと考えられており、渡来人と深い関わりがあったと推測できます。それらを考えた上で那珂川町の瓦を見ると、二つの仏堂・寺院を作る際に、異国の地で活躍した渡来人たちの存在を知ることができます。

那須に残されたその他の渡来文化については、小川館で開催中の「那須の発掘物語」なすの渡来文化」で展示しています。皆さんのご来館をお待ちしています。
(なす風土記の丘資料館 学芸員 塩野目育枝)



尾の草遺跡・浄法寺廃寺で用いられた鏡瓦

うぶごえ

(氏名)	(父母の名)	(住所)
和地 彩花	玲子	馬頭
星 菜々花	宏明	馬頭
北條 瑞貴	謙	馬頭
岡 悠真	真由美	馬頭
桑野 優莉亜	明日香	馬頭
星 拓臣	夫	馬頭
齊藤 朱穂	哲英	馬頭
磯野 海斗	順子	馬頭
岡 瑚々奈	智宏	馬頭
直 遥香	ひろ子	馬頭
東海林 真緒	創史	馬頭
大笹 悠翔	仁美	馬頭
木村 昭兜	和子	馬頭
星 祐輔	佳幸	馬頭
渡邊 煌己	久美子	馬頭

おくやみ

(氏名)	(年齢)	(住所)
檜山 退藏	(92)	馬頭
橋本ノブエ	(96)	馬頭
飯村 啓子	(56)	馬頭
笠井甲子夫	(81)	馬頭
西宮 ミヨ	(78)	馬頭
田村 力	(86)	馬頭
佐藤 清治	(73)	馬頭
薄井 善吉	(92)	馬頭
河西 米吉	(76)	馬頭
菊地 由一	(81)	馬頭
加藤 緑	(54)	馬頭
菊池 久	(73)	馬頭
川上 ミヨ	(69)	馬頭
森島 啓	(77)	馬頭
泉 キミ	(76)	馬頭
滝田 忠	(61)	馬頭
竹中 信夫	(66)	馬頭
石川 キン	(95)	馬頭
齋藤 イネ	(68)	馬頭
高橋 正雄	(87)	馬頭

7月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	10,111人 (-7)
女	10,139人 (-2)
計	20,250人 (-9)
世帯数	5,979 (+2)

()内は前月との比較

※掲載は希望者のみです。(敬称略)

(平成18年5月21日~平成18年6月20日受付分)